

各委員会の審査状況

12月定例会の各委員会において、議案および請願について慎重に審査を行いました。議案についての主な質疑は、次のとおりです。

総務企画委員会

問 消防救急無線デジタル化の実施計画について伺います。

答 消防救急無線は、現在使用しているアナログ方式の使用期限が平成28年5月31日をもって終了するため、全国の消防本部がデジタル方式に変更する必要があります。

その整備については、経費節減のため千葉県内の全消防本部が県域で共同整備することで合意しており、平成25年度当初から運用を開始する予定です。

問 高度救助備品とは、どのようなものか伺います。

答 高度救助用資機材には、熱画像直視装置があります。これは、濃煙で充満している危険な火災現場で、逃げ遅れた人の熱を感じて鮮明な

画像が得られるカメラで、捜索活動などに使用します。また、鎮火後の残り火の発見にも使用できます。

問 地震ハザードマップの配布時期、配布手段とその経費について伺います。

答 地震ハザードマップは、平成22年5月に町内囃託員を通じて配布する予定です。このため、配布に要する経費はかかりません。

教育民生委員会

問 介護職員処遇改善交付金について、ヘルパーに対する処遇は、全国平均で一人当たりいくら引上げになるか、また、外川園では平均いくら引上げになるか伺います。

答 国は、介護職員処遇改善交付金で月額平均1万5千円の賃金改善額で試算しています。外川園では、月額平均1万6千214円の賃金アップになるものと見込んでいます。

問 高額介護サービス費等特別給付金のうち、時効により

国・県の補助を受けられなくなった部分の金額について伺います。

答 時効になった平成17年10月分から平成19年3月分までの合計2千834万円のうち、時効にならなければ市の負担割合は12.5%、約360万円でありましたが、時効により、その差額87.5%分を市が負担することになったものであります。

問 病院事業会計補正予算の修繕等の内容について伺います。

答 病院の施設整備の補正は、冷温水発生機の暖房切替修繕給排水設備等を管理する中央監視室用モニターの修繕、本館外来スペース等の仕切りおよび窓用カーテンの取替修繕、本館の館内ワックス上げなどの清掃を予定しています。

産業建設委員会

問 議案第11号の下水道使用料の改定について、改定前の基準使用料単価と改定後の単価について伺います。

答 改定前の基準使用料単価は約121円で、今回改定を予定

している単価は152円です。

問 基準使用料単価を152円とした理由について伺います。

答 下水道事業の高資本費対策として一般会計から繰り入れを得る要件に、使用料単価が150円以上であることが義務づけられています。この額に下水道使用料の徴収率を考慮して、改定後の単価を152円としたものであります。

問 下水道使用料の改定により、使用者のうち何世帯が値上げとなり、何世帯が値下げとなるのか伺います。

答 値上げとなる世帯数は約9千200世帯で、使用者全体の82パーセントです。値下げとなる世帯は約2千世帯で、全体の18パーセントであります。

問 下水道事業運営協議会の中で、「もう少し改定率を抑えることはできないか」という意見があったとのことですが、市ではどのような見解を示したのか伺います。

答 現在の使用料単価が低いため、高資本費対策として基準繰り入れを得るには、国の基準である150円以上の単価が

3月 定例会開催予定

- ▼3月2日 本会議(開会)
- ▼4日 本会議
- ▼10日 本会議(一般質問)
- ▼11日 本会議(一般質問)
- ▼12日 本会議(一般質問)
- ▼15日 産業建設委員会
- ▼16日 教育民生委員会
- ▼17日 総務企画委員会
- ▼24日 本会議(閉会)

必要であること。また、この基準は将来的には変わることがあり、段階的な使用料の引き上げでは、この基準をクリアすることができなくなる恐れがあり、今回基準をクリアする単価での改定が必要である、との見解を示しました。

問 議案第13号の法定外公共物管理条例について、この条例を制定することにより、銚子市にとってどのようなメリットがあるのか伺います。

答 この条例を制定することにより、法定外公共物への悪質な不法占用や不法投棄などに対抗できるものと考えています。